

<アジア選手権・世界選手権 選手選定フローチャート>

1 アジア選手権

開催時期：2023年6月X日～2023年6月X日

開催場所：中国（開催都市未定）

派遣選手確定日（最終〆切日）2023年5月26日頃

上記選手選定のランキング参考日：2023年5月22日

2 世界選手権

開催時期：2023年7月18日～2023年7月25日

開催場所：イタリア・ミラノ

派遣選手確定日（最終〆切日）2023年5月26日頃

上記選手選定のランキング参考日：2023年5月22日

1 アジア選手権及び2世界選手権ともに、下記人数及び選考方法により同じ選手を派遣する。

・個人戦（4名＋リザーブ1名）

－ワールドカップ5大会、グランプリ大会3大会の合計8大会中6大会の成績から上位2名（1位及び2位）は確定とし、強化本部推薦2名（※）、リザーブ1名を派遣する。

・団体戦（4名＋リザーブ1名）

－個人戦と同選手

1 **第一次候補者の選定**

ワールドカップ5大会、グランプリ大会3大会の合計8大会終了後、同8大会中6大会の成績上位4名＋強化本部推薦3名（※）

（※）強化本部から推薦される3名

・ワールドカップ5大会、グランプリ大会3大会の合計8大会終了後、同8大会中6大会の成績上位2名と同等な実力を有し当該大会において相当なパフォーマンスを発揮することが可能な選手

・日本代表としての行動規範を遵守しチームの和を重んじることのできる人物¹

・具体的、客観的な推薦基準に基づき推薦する（◇）。

¹ 日本代表候補選手（ワールドカップ派遣等）として求められる資質と同様

(◇) 【推薦基準】

別紙－エクセル表①第一次候補選定のための評価シートに基づき派遣選手を選出

[第1次優先基準] 注) ①→②の順に推薦する。

- ① 過去2シーズン内にオリンピック・世界選手権・アジア選手権において入賞以上の戦績を残した者（アジア選手権団体はメダル獲得）
- ② 強化合宿や強化練習時に、コーチが多角的なスキルチェックを行ない、技術の正確性や状況を打開する個の力、ゲームメイクできる戦術など、適所に選出の材料になる質の高いパフォーマンスを発揮した者（競技カスキル評価基準）

[第2次優先基準] 注) ①→②→③→④→⑤の順に推薦する。

- ① 過去2シーズン内にFIEランキング16位以内にランクインされていた者
- ② 過去2シーズン内にワールドカップ入賞(ベスト8)以上の戦績を残した者
- ③ 強化合宿等で行われる練習試合やスコアを記録する試合形式の練習など、適所に選出の材料になる質の高いパフォーマンスを発揮した者（競技カスキル評価基準）
- ④ 過去2シーズン内の全日本選手権個人優勝者

< 3名の強化本部推薦選手決定の手続き >

- (1) 強化本部から選手選考委員会に推薦理由書を提出
- (2) 選手選考委員会において、強化本部長が各選手について推薦された理由を説明
- (3) 選手選考委員会は、推薦理由書を元に、当該選手が推薦基準等に照らして推薦が妥当かについて審議、議決する。

2 アジア選手権・世界選手権派遣候補者選定

第1次候補者を強化合宿、強化練習に招聘して、その中からアジア選手権・世界選手権派遣選手4名を選考する。

ただし、ワールドカップ5大会、グランプリ大会3大会の合計8大会終了後、同8大会中6大会の成績上位2名（1位及び2位）は優先的に選出する。

残り2名については、第1候補者の中の5名の中から、派遣選手2名及びリザーブ1名を選出する（*）。

(*) 【派遣選出基準】

アジア選手権・世界選手権派遣選手選出のための評価シートに基づき派遣選手を選出

<最終派遣選手選定までの手続>

- (1) 強化本部の方で上記(*)によって選出した2名及びリザーブ1名の候補者について、選手選考委員会に推薦理由書(参考資料)を提出する。
- (2) 選手選考委員会で、強化本部から選出された選手について、手続・選考基準等の観点から問題ないかを審議して承認する。
- (3) 理事会に、アジア選手権・世界選手権派遣選手として選出され、選手選考委員会で承認された4名及びリザーブ1名について、アジア選手権・世界選手権派遣選手として理事会に事前承認を受ける。